

2023 年度第 1 回東北学生アーチェリーオンライン大会

大会参加要項

東北学生アーチェリー連盟
大会委員長 大瀧 健智
総務委員長 本田 圭一

1. 主催

東北学生アーチェリー連盟

2. 日程

エントリー期間 ～3月10日(日)
記録申請期間 2024年3月11日(月)～3月28日(木)
結果発表 2024年3月下旬

3. 会場

各加盟校練習場又は各地のアーチェリー場

※各アーチェリー場の規則に沿った利用をお願いいたします。

4. 競技種目・表彰

個人戦

男女混合各個人の記録によって、70m及び50,30m各部門で表彰を行う。

新人個人部門は2023年度に東北学連主催の各競技会に参加していない場合参加申し込みできる。

団体戦

各校1団体として、70m及び50,30m各部門において各校最高記録者の点数により順位を決め、順位に応じた団体点を各校に付与し、その総合獲得店点を競う。

70m ラウンド

・行射は、70mを各36射2ラウンド、計72射で行う。

〈個人戦〉総合個人部門(1～3位)

〈団体戦〉団体点

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
総合点	10	9	8	7	6	5	4	3	2

50,30mラウンド

・行射は、50,30mを各36射、計72射で行う。

〈個人戦〉総合個人部門(1～3位)+新人個人部門(1～3位)

〈団体戦〉団体点

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
総合点	10	9	8	7	6	5	4	3	2
新人点	10	9	8	7	6	5	4	3	2

5. 申し込み方法

エントリー用紙に必要な事項をご記入の上、期限までに総務委員長(本田)までEメールで提出してください。その際総務委員長からエントリーを確認したという旨の返信があるので必ずご確認ください。返信がない場合はご連絡ください。期限後の申し込み、追加の場合大会委員長までご相談ください。

《期限》2024年3月10日(日)

《提出先》

東北学生アーチェリー連盟 総務委員長 本田圭一

メールアドレス: tsaf56.honda.soumu@gmail.com

6. 記録申請方法

大会参加者は Google フォーム記録申請用紙に必要な事項をご記入の上、期限まで申請してください。申請は期限内何度でも可能です。Google フォームのリンクは大会エントリー後に配布いたします。

ご質問等ございましたらお気軽に記録委員長までお問い合わせください。

《期限》2024年3月28日(木)

《提出先》

東北学生アーチェリー連盟 記録委員長 井坂晃大

メールアドレス: tsaf56.isaka.kiroku@gmail.com

7. 競技規則

全日本アーチェリー連盟競技規則

※詳細については巻末に付してあります

8. 参加費

なし

9. 諸注意

- ・本大会は全ア連公認大会ではありません。そのため申請した記録は公式記録となりません。
- ・本大会参加に全ア連登録は必要ありません。
- ・競技者は、弓を引く時及び引き戻す時、いかなる場合であっても、矢がセーフティーゾーンまたは安全管理用設置物(オーバーシュートエリア、ネット、壁等)を超えうるような引き方、戻し方はしないで下さい(弓を引く時及び引き戻す時、矢が上を向きすぎることのないようご注意ください)。
- ・上記の競技上の各項に加え、応援・観戦・指導等についても、怪我・試合の妨害を誘発する行為を禁じます。(例:胴上げ、行射時における鳴り物や過大な声量による応援・極端にレンジ付近での観戦や写真撮影 など)
- ・その他に関しては、全日本アーチェリー連盟競技規則に従って行います。

〈感染症予防に関して〉

本大会を行う上で感染症の予防の観点から次の点に注意してください。

- ・大会中も日頃から各自が行っている対策を行ってください。
- ・体調が優れない場合には別日での記録作成をお願いいたします。

〈個人情報の取り扱いについて〉

以下の目的のために出場選手の個人情報を用いる。

- ・ホームページ、ianseo.net、Google スプレッドシートによる成績表の配布
- ・本連盟の公式ホームページにおける画像や映像の利用
- ・大会運営上必要な場内アナウンス
- ・報道機関に対する出場選手の肖像・映像・氏名・成績表の提供

10. 連絡先

東北学生アーチェリー連盟 大会委員長 大瀧健智

メールアドレス: ajsaf63.otaki@gmail.com

東北学生アーチェリー連盟 総務委員長 本田圭一

メールアドレス: tsaf56.honda.soumu@gmail.com

11. 競技方法

50,30mラウンド

- ・行射は、一発射回につき3射、制限時間は1分30秒とする。
- ・点数が同点の場合、1)10金数が多い者、2)X数が多い者で決定する。
- ・弓具破損の処理時間は15分間とする。
- ・ロストアローが発生した場合は速やかに各アーチェリー場における規則に則って対応すること。
- ・矢を落下させるか、または発射ミスをした場合、その矢の一部がシューティングラインと3mラインの間にある場合は再発射できる。但し、その判断は選手個人で行うこと。

70mラウンド

- ・行射は、一発射回につき6射、制限時間は3分とする。
- ・点数が同点の場合、1)10金数が多い者、2)X数が多い者で決定する。
- ・弓具破損の処理時間は15分間とする。
- ・ロストアローが発生した場合は速やかに各アーチェリー場における規則に則って対応すること。
- ・矢を落下させるか、または発射ミスをした場合、その矢の一部がシューティングラインと3mラインの間にある場合は再発射できる。但し、その判断は選手個人で行うこと。

**** 競技役員 ****

大会委員長 大瀧健智

大会副委員長 高橋拓哉

競技委員長 大熊政瑚

総務委員長 本田圭一